

1 審議会名 上田市塩田公民館運営審議会  
2 日時 平成27年6月29日 午後2時00分から午後3時50分まで  
3 会場 塩田公民館第1学習室  
4 出席者 佐藤会長、宮原副会長、関谷委員、小林委員、荒川委員 ・欠席者 なし  
5 市側出席者 土屋館長、高橋次長  
6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開  
7 傍聴者 0人 記者 0人  
8 会議概要作成年月日 平成27年7月6日

協議事項等

- 1 開 会  
2 あいさつ(佐藤信義会長、土屋塩田公民館長)  
3 公民館職員紹介  
4 審議事項  
(1) 議題の概要  
平成27年度 塩田公民館方針及び事業計画について  
学校支援地域本部事業について  
(2) 審議概要  
議題 について  
(事務局)資料に基づき説明  
(各委員の意見)  
・中学生が来る公民館は大事だと思う。  
・飲酒等、施設の使い方はきちんとできているか。  
(事務局)特に問題は出ていない。  
・文化祭の発表等、レベルアップしている。来場者も増え良いことだ。  
・駐車場がいつもいっぱいだ。何とかならないか。また、市の健診がある日は一日使えないようだが、健診は午後なので、午前中だけでも使えるようにしてもらえないか。  
(事務局)効率よく使えるようにしたい。  
・地元の文化財を知らない人が多い。歴史と文化を学ぶ集いの講座等で年一回程度、地元の文化財を巡ることをやってほしい。  
・以前やっていたような民話講座を計画してほしい。  
・公民館だよりの記事が見やすくなった。とっこ館とマルチメディア情報センターの記事が多いが、公民館の記事が掲載できなくなると困るので、これ以上は増やさないようにした方がよい。  
・ファミリースポーツ大会に大変多くの人に参加している。大事な行事なので続けてほしい。  
議題 について  
(事務局)資料に基づき説明  
(各委員の意見)  
・信州型コミュニティースクールを始めるに当たって、各学校で、地域で関わってもらえる人を探している。塩田西小学校では、ボランティアガイドの会で塩田めぐりをしてもらったり、ため池探検隊でため池の学習等をしてもらっている。後は環境美化や学習支援が加わればいいのだが。各小学校区でボランティアを紹介してほしい。公民館だよりで募集してほしい。  
・信州型コミュニティースクールを始めるのなら、コーディネーターは専任の担当者を配置したほうがよい。  
・学校の教員の負担にならないようにしなくてはいけないと思う。教員OBでボランティアをしてくれる人が多少はいる。退職時にいかに声をかけるかが大事だ。コーディネーターは、学校側が教育委員会に対し、専任の担当者の配置を要求する必要がある。

- ・生徒は忙しく、花壇の手入れをする時間が取れないようだ。生徒に自主的にかかわってもらうため、クラブ活動として花壇部を作れないか。
- ・中塩田小学校では、独自に読み聞かせ、朝の学習支援、スポーツ等のボランティアを募集している。
- ・若い人、保護者の世代は素晴らしいネットワークをもっている。中塩田小学校では、おたよりで具体的に、いつ、こういう手伝いをしてくれる人を募集しますということをしている。

#### 5 その他

(事務局) 第3回塩田平ため池フェスティバル及びため池札所めぐりについて説明

- ・計画では塩田平ため池フェスティバルは今年で最終年になる。今後については、住民主体で継続させることが肝要である。

#### 6 閉 会

- \* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- \* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。